

フジパンググループPresents 2018ロバパンCUP 第50回全道(U-12)サッカー少年団大会

開催要項

- 1 主 旨 道内の少年サッカーで活動している子供たちの一層の心身の向上とサッカー技術の向上を目指し、併せてクリエイティブでたくましい将来のサッカー選手を育成するために全道のサッカー少年が相集い交流と親睦を深めるため本大会を開催する。
- 2 名 称 フジパンググループ Presents 2018ロバパンCUP 第50回全道(U-12)サッカー少年団大会
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会
- 4 主 管 根室地区サッカー協会
- 5 共 催 北海道新聞社、道新スポーツ
- 6 後 援 北海道文化放送株式会社、北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、公益財団法人北海道体育協会北海道スポーツ少年団、中標津町、中標津町教育委員会、一般財団法人中標津町文化スポーツ振興財団
- 7 協 賛 フジパンググループ・ロバパン
- 8 期 日 平成30年7月27日(金)、28日(土)、29日(日)、30日(月)
7月27日(金) 10:00～ 監督会議
10:30～ 開会式
12:00～ 1次ラウンド(各チーム1試合)
7月28日(土) 1次ラウンド(各チーム2試合)
決勝トーナメント抽選会
7月29日(日) 決勝トーナメント(1回戦、準々決勝)
リーグ3位・4位トーナメント戦
7月30日(月) 決勝トーナメント(準決勝、決勝)、閉会式
- 9 会 場 中標津町運動公園 第1球技場・第2球技場
- 10 参加資格
 - ① 「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。別に定める地区割り当てにより所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
 - ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - ③ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
 - ④ 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
 - ⑤ 「参加チーム」及び「参加選手」は、各地区の代表となったチーム・選手とする。当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
 - ⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - ⑦ 参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - ⑧ 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。

- 11 参加チーム及びその数 参加チーム数は32とする。
- | | | | |
|-------|---|---------|---|
| ① 札幌 | 8 | ②函館 | 2 |
| ③ 小樽 | 2 | ④空知 | 1 |
| ⑤ 旭川 | 2 | ⑥釧路 | 2 |
| ⑦ 十勝 | 3 | ⑧室蘭 | 2 |
| ⑨ 苫小牧 | 2 | ⑩北空知 | 1 |
| ⑪ 千歳 | 1 | ⑫道北 | 1 |
| ⑬ 網走 | 2 | ⑭根室 | 1 |
| ⑮ 宗谷 | 1 | 開催地（根室） | 1 |
- 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とし、同一「加盟チーム」内の地区予選で敗退したチームの選手を追加することができる。
- 12 競技規則 ①（公財）日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
- 13 競技方法 ①【1次ラウンド】32チームを4チーム8ブロックに分け総当たり戦を行う。各ブロックの1、2位のチーム合計16チームが【二次ラウンド（決勝トーナメント）】に進む。1次ラウンドで同じブロックの2チームは2次ラウンド1回戦では対戦しない。
- ② 予選リーグは、勝点《勝－3点、引分－1点、負－0点）、得失点差、総得点、対戦相手により順位を決定する。なお、同率の場合は、リーグ戦終了後PK方式で決定する。
- ③ 競技のフィールド
- ・フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）50mとする。
 - ・ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
 - ・その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
- ④ 試合球 公認4号球を使用する。
- ⑤ 競技者の数および交代
- ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
 - ・登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ⑥ 競技者の用具
- ・競技者の用具については、実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。
 - ・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
 - ・ユニフォームの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。
- ⑦ テクニカルエリア
- ・テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。
 - ・その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- ⑧ 審判員
- ・1次ラウンドと2次ラウンド（決勝トーナメント）は主審、副審（2人）、予備審判の4名で運営する。
 - ・3位トーナメント、4位トーナメントは1人審判で行う。
- ⑨ 試合時間
- ・試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は原則10分とする。
 - ・規定の時間内に勝敗が決しない場合は、1次ラウンドでは引き分けとする。決勝トーナメント1回戦と2回戦において同点の場合はいわゆるPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、準決勝及び決勝戦では前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しないときはPK方式で勝者となるチームを決定する。
- ⑩ その他
- ・暑熱下において、前・後半中ほどに飲水タイムを採用する。

- 14 懲 罰
- ① 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
 - ② 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - ③ 大会規律委員会の委員長は(公財)北海道サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
 - ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
 - ⑤ 本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
 - ⑥ 本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- 15 参 加 料 21,600円
- 16 参加申込 参加チームは以下の手続きを期日まで完了すること
- ① 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出
所定の用紙をEメールで所属地区協会事務局まで送付すること
(地区協会経由で申込先A, Bに送付)
 - ② 大会参加料(21,600円)を下記申込先Bの参加料納入口座へ振込むこと。
 - ③ 親権者同意書は捺印の上、下記申込先A宛に郵送すること
- ※ 提出期限はすべて平成30年7月4日(水)17時必着とする。
- 【申込先A】(公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター内
TEL/FAX (011)825-1100 (011)825-1101
- 【申込先B】根室地区サッカー協会
〒086-1046
(住所) 標津郡中標津町東6条北1丁目-1 トータルサポート24内
TEL/FAX (0153)73-4686
E-mail nemuro_fa@gray.plala.or.jp
- 【参加料納入口座】銀行名 大地みらい信用金庫 中標津支店
口座名 根室地区サッカー協会
会長 楠瀬 功 (クヌ/セイサオ)
口座番号 普通1136633
- 17 組合せ 平成30年7月5日(木) (公財)北海道サッカー協会において行う。
※組み合わせは(公財)北海道サッカー協会HPの「大会情報・4種」で確認すること
- 18 帯同審判
- ① 参加地区協会は公認審判員(2級以上)を必ず帯同させること。その氏名、級を主管協会に提出のこと。コーチの兼務を可能とするが、審判業務を最優先とすること。
 - ② 帯同審判員は、要請を受けた大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
 - ③ もし帯同できない場合は16,200円を大会参加料と同時に納入すること。
- 19 選手証
- ① 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とする。(選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。)
- 20 選手変更 選手変更・追加登録は所属の地区協会を通じEメールにて(公財)北海道サッカー協会および主管協会に届出のこと。提出期限はすべて平成30年7月12日(木)17時必着とする。
- 21 監督会議
- ① 日 時 平成30年7月27日(金) 10時00分より
 - ② 会 場 中標津町運動公園 管理棟
- ※ 監督は必ず出席のこと。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。

- 22 開会式 平成30年7月27日(金) 10時30分 選手・監督は全員参加すること。参加しない選手は大会への参加を停止することもある。
- 23 閉会式 平成30年7月30日(月) 決勝戦終了後
- ① 1位から3位(2チーム)に、トロフィーと賞状を与える。優勝カップは持ち回りとする。
 - ② 全試合を通して、技術、ファイト、マナーの優れている選手に優秀選手賞(15名)を与える。
 - ③ 平素の指導の成果を本大会において十分に発揮したと認められる指導者(1名)に、優秀指導者賞を与える。
- 24 その他
- ① 大会参加のための宿泊、フェスティバル、会場図などについては、別途主管協会から連絡する。
 - ② 優勝チームは道協会のホームページで写真入で紹介する。
 - ③ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。